

科目名	家庭総合 2年	学年	2年	使用教材	【教科書】 家庭総合 東京書籍
		必修 (工業科)			【副教材】
		単位数	2単位		
<p>学習目標 (被服・保育・家族関係分野)</p> <p>子どもの発達と保育、高齢者の福祉、衣生活、家族関係などに関する知識と技術を総合的に習得させ、生活課題を主体的に解決するとともに、家庭科目目標生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。</p>					
<p>学習方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実践的・体験的な学習活動を通して、子どもの発達と保育、高齢者の福祉、衣生活、家族関係を科学的・総合的にとらえていく。</li> <li>○ 自分の生活から課題を見つけ、生活をよりよくするための工夫を考え、実践できるようにする。</li> <li>○ 授業で活用するワークシートを上手に活用して、学習が確実に自分のものとなるよう、より深い理解をめざして取り組む。</li> </ul>					
<p>学習評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次の4つ観点に基づき、学習内容のまとまりごとに評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。</li> </ul>					
①関心・意欲・態度		子どもの発達と保育、高齢者の福祉、衣生活、家族関係などに関心をもち、その充実向上を目指して意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。			
②思考・判断		子どもの発達と保育、高齢者の福祉、衣生活、家族関係などについて見直し、生活課題を主体的に解決するために思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。			
③技能・表現		子どもの発達と保育、高齢者の福祉、衣生活、家族関係などに関する基礎的・基本的な技術を総合的に身に付けている。 高等学校技能検定 (食物) 3、4級取得			
④知識・理解		子どもの発達と保育、高齢者の福祉、衣生活、家族関係などに関する基礎的・基本的な知識を総合的に身に付けている。			
○学習の過程で自己評価を実施しますので、自らの学習状況をチェックし、目標達成に努めましょう					

2年家庭総合（衣・保育・家族関係） 学習プログラム（年間学習計画）

学期	学習内容	学習のねらい	学習活動【評価方法】
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ オリエンテーション                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭総合を学習するにあたって</li> </ul> </li> <li>○ 1章 共に生きる                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1節 人の一生と発達課題                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 人の一生と生涯発達</li> <li>2. ライフステージと発達課題</li> <li>3. 青年期のからだと心</li> <li>4. 青年期の生き方</li> <li>5. 男女の平等と相互の協力</li> </ul> </li> <li>・第2節 家族・家庭と社会                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 現代の家族と特徴</li> <li>2. 家庭の機能と家族関係</li> <li>3. 家族・家庭と法律</li> <li>4. 福祉と家庭生活</li> </ul> </li> <li>・第3節 生活設計                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 生活設計とは</li> <li>2. 家族と生活時間</li> <li>3. 生活設計の立案</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭科を学ぶ意義を理解し、これから学ぶ内容を知る。</li> <li>○各ライフステージの課題について考える。</li> <li>○自立や男女平等と相互協力について学習する。</li> <li>○家族の機能や形態、特長について学習する。</li> <li>○社会保障や社会福祉について理解する。</li> <li>○自らの人生設計について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書、ワークシート、を通して、人の一生と発達課題、家族・家庭と社会、生活設計について理解する。</li> <li>【学習状況観察】</li> <li>【ワークシート】</li> <li>【定期考査】</li> <li>【進捗表】</li> <li>【自己評価】</li> </ul>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2章 育つ・育てる                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1節 子どもの発達                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 母体の健康管理</li> <li>2. 子どもの心身の発達</li> <li>3. 子どもの発達と生活環境</li> <li>4. 生活習慣と遊びによる発達</li> </ul> </li> <li>・第2節 親の役割と保育                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 親の役割と子どもの発達</li> <li>2. 子育てと家族、地域の交流</li> <li>3. 家庭保育と集団保育</li> </ul> </li> <li>・第3節 子どもの福祉                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 児童福祉</li> <li>2. 子どもを取り巻く現状と課題</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 3章 豊かな生涯                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1節 高齢社会の進展と今後の展望                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢社会の進展</li> <li>2. 加齢にともなう心身の変化</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○母体の健康管理や子どもの心身の発達と特徴、子どもの生活と遊び、親の役割などを学習する。</li> <li>○高齢社会加齢にともなう心身の変化と特徴、高齢者の生活、高齢者の福祉サービスについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書、ワークシート、を通して、子どもの発達、親の役割と保育、子どもの福祉について理解する。</li> <li>【学習状況観察】</li> <li>【ワークシート】</li> <li>【定期考査】</li> <li>【進捗表】</li> <li>【自己評価】</li> <li>○教科書、ワークシート、を通して、高齢社会の進展と今後の展望、高齢者の生活実態と福祉、高齢</li> </ul>

	<p>3. 高齢者の社会参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2節 高齢者の生活実態と福祉 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者の生活実態と福祉</li> <li>2. 高齢者への社会的支援</li> </ul> </li> <li>・第3節 高齢者の福祉と介護 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者の自立</li> </ul> </li> </ul>	<p>理解し、介護の基礎を体験的に学ぶ。</p>	<p>者の自立と介護について理解する。</p> <p>【学習状況観察】 【ワークシート】 【定期考査】 【進捗表】 【自己評価】</p>
<p style="text-align: center;">3 学 期</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第6章 装う <ul style="list-style-type: none"> <li>・1節 人と衣生活 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 被服と季節・気候・風土</li> <li>2. 被服の機能</li> <li>3. 現代の衣生活</li> </ul> </li> <li>・2節 被服材料 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 被服材料の種類</li> <li>2. 被服材料の性能</li> <li>3. 被服材料の性能改善と加工</li> </ul> </li> <li>・第3節 被服の選択と管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 被服の選択</li> <li>2. 被服の手入れ</li> <li>3. 衣生活の安全</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>(住領域)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 人と住生活 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 住まいの成り立ち</li> <li>(2) ライフステージと住まい</li> <li>(3) 気候・風土と住生活</li> <li>(4) 住文化と住まいの変化</li> </ul> </li> <li>2 住生活の設計 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ライフスタイルと住まい</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 住空間計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○被服の機能と着装について考える。</li> <li>○繊維の種類と特長について学習する。</li> <li>○品質表示の見方や洗濯について学習する。</li> <li>○立体構成と平面構成について理解を深める。</li> <li>○手縫い(並み縫い・まつり縫い等)やボタン付け等、基礎縫いについて学習する。</li> <li>○エプロンの製作に関する理論と技術を理解させ、能率的・創造的に製作できるようにする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの発生について考える。</li> <li>・生活行為と生活時間から住まい方について考える。</li> <li>・各地の住まいの特徴を理解し、現代にいたるまでの住居や住まい方の特徴を理解する。</li> <li>・ライフスタイルにあった住まいの条件(暮らし方や好み)を考え、住まいの工夫・改善していく方法について理解する。</li> <li>・家族の生活行為と住空</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書、ワークシート、実験、実習等を通して、被服に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、エプロンの構成や各部の名称及び寸法の関係等を実習を通して具体的に理解させる。</li> </ul> <p>【学習状況観察】 【ワークシート】 【定期考査】 【進捗表】 【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書、ワークシート、実験、実習等を通して、住居の機能、住生活の機能、住空間の計画、住環境の整備などについて学習する。</li> </ul> <p>【学習状況観察】 【ワークシート】 【考査】 【課題】</p>

	<p>(3) 住居のインテリア</p> <p>3 住環境の整備</p> <p>(1) 室内環境の整備と健康</p> <p>(2) 住生活の衛生管理</p> <p>(3) 災害防止と安全管理</p> <p>(4) 地域と住環境</p> <p>4 快適な住生活をめざして</p> <p>(1) 住まい方の工夫</p> <p>(2) 住まいの管理</p> <p>(3) まちをつくる</p> <p>(4) 現代の住生活とその課題</p>	<p>間の関わりについて理解し、望ましい間取りを考える能力を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インテリアの基本を理解し、個性的で居心地のよい部屋づくりを考える。</li> <li>・健康に配慮した安全で、衛生的な住環境の整備について学ぶ。</li> <li>・家庭内の事故、災害についての安全管理と対策について学ぶ。</li> <li>・人々が安心して暮らすことのできる住環境について考える。</li> <li>・今後の住生活のあり方について考える。</li> <li>・自分達の住むまちの課題に関心を持つ。</li> <li>・現代の住宅や住環境の問題に関心を持ち、課題解決する能力を身につける。</li> </ul>	
--	---	--	--